

各科目については、変更する場合があります。入学後、必ず学生便覧やel-Campusで確認してください。

◇日本語教員養成課程（新基準）カリキュラム

入学区分：正科生および学士の学位（大学卒業資格など）を有する科目等履修生

修了要件：必修14単位（教育実習を含む）および選択必修2単位を含む27単位以上（うち日本語教育実習をのぞくスクーリングまたはメディア授業（ライブ型）5単位を含む）

※修了には最短でも2年を要します。

総計27単位以上

必修
14単位

教育実習
1単位

選択必修
2単位以上

スクーリングまたはメディア授業（ライブ型）
5単位以上
※通常のメディア授業と教育実習は含まない

区分	科目名	レベル	単位	授業方法	必修・選択		
社会・文化・地域	日本語教育	100	2	通信授業	必修2単位		
	宗教学	100	2	通信授業			
	俳句―十七字の世界―	200	1	メディア授業			
	ジャパノロジー入門	100	1	通信授業			
	アメリカの文化と歴史	200	1	通信授業			
	ヨーロッパの文化と歴史	200	1	通信授業			
	アジアの文化と歴史	200	1	通信授業			
	日本の文化と歴史	200	1	通信授業			
言語と社会	日本語教育特講	300	1	通信授業	必修2単位		
	世界の日本語教育	300	1	通信授業			
	地域の日本語教育	300	1	通信授業			
	異文化コミュニケーション	200	2	通信授業			
言語と心理	異文化コミュニケーション演習	200	1	スクーリング（2日間）	選択		
	学習・言語心理学	100	2	通信授業			
	文化心理学	300	2	通信授業			
	認知心理学	300	2	通信授業			
言語と教育	心理学総合演習	300	2	スクーリング（3日間）	選択必修 2単位以上		
	日本語教授法A	100	1	通信授業			
	日本語教授法B	200	1	通信授業			
	日本語教育実習 ※下記履修条件を参照	400	1	スクーリング ※教育実習(5日間~)(事前事後研修含まず)			
	ビジネス日本語教授法	200	1	通信授業			
	日本語教育読解演習	300	1	メディア授業（ライブ型）（2日間）			
	日本語教育聴解演習	300	1	メディア授業（ライブ型）（2日間）			
	日本語教育作文演習	300	1	メディア授業（ライブ型）（2日間）			
	日本語教育会話演習	300	1	メディア授業（ライブ型）（2日間）			
	日本語教育文字・語彙演習	300	1	メディア授業（ライブ型）（2日間）			
言語	日本語教育演習I	300	1	通信授業	必修3単位		
	情報活用I（基礎）	100	2	スクーリング（3日間）			
	教育・学校心理学	200	2	通信授業			
	オンライン教育概論	300	2	通信授業			
	日本語教育と音声	100	1	通信授業			
	日本語教育文法I	200	1	通信授業			
	日本語教育文法II	200	1	通信授業			
	対照言語学	200	1	通信授業			
	日本語学研究	300	1	通信授業			
	言語とコミュニケーション論	200	1	通信授業			
	計量言語学	300	1	通信授業			
	基礎英語I	100	2	通信授業			
	基礎英語II	100	2	通信授業			
	英語I	200	2	通信授業			
英語II	200	2	通信授業				
言語	韓国語入門	100	1	通信授業	必修7単位		
	韓国語応用	100	1	通信授業			
	中国語入門	100	1	通信授業			
	中国語応用	100	1	通信授業			
	プレゼンテーション概論	100	2	メディア授業			
	プレゼンテーション演習I（基礎）	100	2	メディア授業			
	コミュニケーション概論	100	2	通信授業			
	言語	日本語教育と音声	100	1		通信授業	必修7単位
		日本語教育文法I	200	1		通信授業	
		日本語教育文法II	200	1		通信授業	
対照言語学		200	1	通信授業			
日本語学研究		300	1	通信授業			
言語とコミュニケーション論		200	1	通信授業			
計量言語学		300	1	通信授業			
基礎英語I		100	2	通信授業			
基礎英語II		100	2	通信授業			
英語I		200	2	通信授業			
英語II	200	2	通信授業				
言語	韓国語入門	100	1	通信授業	必修7単位		
	韓国語応用	100	1	通信授業			
	中国語入門	100	1	通信授業			
	中国語応用	100	1	通信授業			
	プレゼンテーション概論	100	2	メディア授業			
	プレゼンテーション演習I（基礎）	100	2	メディア授業			
	コミュニケーション概論	100	2	通信授業			

＜教育実習の履修条件＞

①在学2年目（2025年4月）以降で、履修登録時において日本語教育実習を除く必修12科目13単位を修得済であること（履修登録できるのは2025年度4月（第1クール）以降に開講するもの）

②初級学習者向けの教案が作成でき、またその教案を用いて模擬授業、教壇実習を行えるだけの基礎理論と技能を習得していること

③担当教員による学内審査により適格と判断された者（実習先により異なる）

※提携実習先での教育実習を希望する場合は、実習校面接を行う場合があります。

志望理由、成績などを総合的に判断（定員を超過した場合は書類審査以外に学内で面接を実施）し、実習校面接の結果、不可となる場合があります。提携実習先は変更となる場合があります。

※本学での教育実習では、定員を超過した場合は、卒業年次生と、学士の学位（大学卒業資格）を有する科目等履修生を優先して履修を許可する場合があります。なおかつ、定員を超過した場合は、「日本語教育実習」履修条件の「必修12科目13単位」科目の成績上位者から選抜します。

※正科生・科目等履修生を問わず、教育実習費用を別途徴収します。

※スクーリングや教育実習の開講日程についてはP22をご参照ください。